

船城小学校運営協議会だより

令和8年10月23日発行 船城地区自治協議会事務局 (TEL・FAX 74-0601)

熟議:船城小の「良さ」を語る会のご報告

はじめに

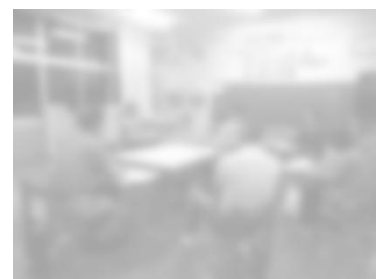
地域の皆さまには、日頃より船城小学校の教育活動ならびに船城小学校運営協議会の取り組みにご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

令和10年春の学校統合を見据え、これまで船城小が育んできた伝統や地域との絆を再確認するため、去る9月17日に船城小学校運営協議会主催で熟議:船城小の「良さ」を語る会を開催いたしました。当日は地域の皆様、学校の先生方を含め、40人以上の参加をいただき、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。当日ご参加いただいた皆様のご意見を、以下のとおりまとめましたのでここにご報告いたします。

……皆様からのご意見を項目別に記載しています……

【子ども達の良さ】について

人数が少なくても負けない心を持っている
元気に挨拶できている
学年を問わず仲がいい
ノーチャイムで集合できる
高学年の児童は低学年の児童の面倒をよく見る
低学年の児童は高学年の児童を頼りにしている
年齢に関係なく意見が言える
自己肯定感が醸成されている⇒担任(大人)が児童の個性を尊重している
自分の意見が言える⇒少人数だからこそ自分がやらねばと思う
5分前行動ができている(チャイムが鳴らなくても時間を守っている)
優しさ、思いやりがある
素直さ、一生懸命さ、優しさ⇒助け合う活動につながっている
お互いを理解し、お互いの個性も理解している
落ち着いて学習できている
少人数だからこそつながりが強い



【学校の伝統、行事】について

船城の特色ある行事は新しい黒井小でも続けてほしい

親子活動、運動会、オープンスクール、ふなキッズコンサート(音楽会)、セタ集会
ふなキッズチャレンジ、縦割り班遊び、遠足、節分集会、給食センター見学、凧づくり
ミニトライやる(職場体験)、マラソンフェスティバル、6年生を送る会、新入生を迎える会

(裏面に続く)

地域とのかかわりがある行事が多い⇒新しい黒井小でも続けてほしい

船城ふるさと祭り、合同作品展、元旦マラソン大会、図書室開放

田植え、稲刈り、しめ縄作り、クリスマス会、うどん給食、餅つき大会、高齢者の集い

おにぎりづくり、みそづくり、登下校時の見守り

児童と教師のかかわり方が丁寧⇒児童が相談しやすい環境

同学年の児童が少ない⇒知識教育の競争相手が少ないため知識を深化できる学校

児童が少ないことで保護者も少なく、カスハラも少ない

児童に対し先生の比率が高い⇒子どもが保護されている

先生(大人)と名前で挨拶を交わす⇒承認要求を満たされた学校生活が送れる

【地域とのつながり】について

地域の人が児童みんなを知っている(顔見知り⇒安全安心につながっている)

地域の人と話しやすい(声をかけやすい)

地域愛が強い⇒地域のことをよく学んでいる

地域の歴史や地域学習(船城地域について学ぶ活動)を黒井小でもやってほしい

例) 偉人…井上秀、村上専精、歴史…歴楽 FUNAKI

【その他】

統合後、船城小の児童が取り残されないようなシステムづくりを望む

広報誌の発行(船城の児童の様子を知りたい)

小学校の奉仕作業はどうなるか、閉校後の学校の環境整備は?

二宮金次郎銅像を新しい学校へ移築してはどうか

150年ある船城小学校がなくなるのは非常に残念、船城小学校を残してほしい

統合に際し、親が統合を決める前に児童の意見を聞いていないのでは

閉校後の校舎、体育館等の施設を残してほしい(地域の活性化につながるような活用を望む)

児童の不安がないように、黒井小に多くの船城小からの先生の配置を望む

運動会での黒井音頭の復活を望む

新しい黒井小の安全性はどうか(土砂災害区域になっている)

スクールバスの在り方

先輩・後輩の在り方

おわりに

今回の熟議を通じて、改めて船城地区の皆様からの船城小学校に対する「想い」を感じました。皆様方から頂きましたご意見は、統合にむけ調整をする中で、しっかりと伝えてまいります。当日ご参加頂きました皆様、書面にてご意見を頂きました多くの皆様方に心より感謝申し上げます。今後とも地域の子どもたちの健やかな成長を見守っていただければ幸いに存じます。

